

1. 件名：福島第一原子力発電所における循環注水冷却・滞留水等に係る定例会
2. 日時：令和5年4月7日（金）10時30分～11時45分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

正岡企画調査官、新井安全審査官、塩唐松係長、高木係長、横山係長、

植木技術参与

佐藤室長補佐（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力規制事務所

松沢原子力運転検査官（テレビ会議システムによる出席）

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 担当7名（テレビ会議システムによる出席）

## 5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、資料に基づき、主に以下の説明があった。
  - 使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第三施設）の Ss900 耐震評価について
  - 再利用タンク対象変更について
  - 「福島第一原子力発電所の滞留水の水位について」の内容は、毎週報告している「福島第一原子力発電所における高濃度の放射性物質を含むたまり水の貯蔵及び処理の状況について」で確認できるため、今後、資料提出を省略すること。
- 原子力規制庁は、上記説明について確認するとともに、以下のとおりコメントした。
  - 使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第三施設）の Ss900 耐震評価について
    - ✓ 昨年9月の特定原子力施設監視・評価検討会におけるスラリー安定化処理設備に係る議論を踏まえ、今回説明のあった耐震評価が規制上必要という位置付けとするのであれば、評価対象範囲、各種解析・評価条件の設定根拠、モデルの要素や実機への適用性等の詳細について、今後の個別面談にて説明すること。
- 東京電力から、上記コメントについて了解した旨回答があった。

## 6. その他

資料：

- 汚染水対策スケジュール（2023年3月30日現在）
- 水処理設備の運転状況、運転計画（2023年3月17日～2023年4月20日）
- 福島第一原子力発電所の滞留水の水位について（2023年3月17日～2023年4月6日）
- 各エリア別タンク一覧 1～4号機用汚染水貯蔵タンク
- 汚染水等構内溜まり水の状況（2023.3.23時点）
- 建屋内における残水等の状況について
- 福島第一原子力発電所における固体廃棄物について
- 使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第三施設）の Ss900 耐震評価について
- 再利用タンク対象変更について

以上